

答案用紙

●答案用紙の解答欄の枠内に記載した解答のみ採点対象とします。

24字×25字

# 令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

1 立地適正化計画の作成主体	
立地適正化計画は、住民に最も身近であります。まちづくりの中核的な担い手である市町村が作成する。	複数の市町村で構成されている広域都市計画区域の場合、当該区域の構成市町村が共同・連携して立地適正化計画を作成する。その場合、都道府県が広域の見地から調整を図る。
2 都市機能誘導区域について	
都市機能誘導区域は、居住誘導区域内で設定される。医療・福祉・商業等の都市機能を、都市の中心拠点や生活拠点に誘導して集約することにより、これらとのサービスの提供が図られるよう定める。	一定のエリアと誘導したい機能、当該エリア内において講じられる支援措置を事前に立地適正化計画に明示する。
3 居住誘導区域について	
居住誘導区域は、一定のエリアにおいて、人口密度を維持し、生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるよう居住を誘導すべき区域である。そのため、居住誘導区域は、都市全体における人口や土地利用、交通や財政、災害リスクの現状及び将来の見通しを勘案しつつ、地域における公共投資や公共施設の維持運営などどの都市経営が効率的に行われるよう定める。	以上